

# 「ママ」

吉田 遥月（よしだ はづき） 3歳

教宗寺保育園（長崎教区）

先生は、夏休みの思い出を題材に描画活動を導入したそうです。しかし、はづきさんは「ママ」を描きたいと自分の希望を伝えてきたので、それを認めました。そこからは、迷いも無く、大胆に、黙々と描いていったそうです。昨年お姉ちゃんになったことは嬉しいけれど、お母さんを独り占め出来ないことへの葛藤もあったそうです。そんな中、大好きなお母さんを描くことで、この時ばかりは大好きな「ママ」を独り占めできたのでしょう。

画面には3人の人物が描かれています。中でも大きく描かれているのは、はづきさんの「ママ」だそうです。絵の具であとからなぞってはいるものの、まずは桃色のクレヨンで画面いっぱい目に描き、髪の毛も桃色で、腕は水色で、そして目や鼻、口は黒色で、それぞれ使い分けて描いています。右上にも黒一色で小さな人物を、右下にはさらに小さく人物を描いています。おそらく、この小さな二人は自分と昨年生まれた赤ちゃんなのでしょう。

## ●表紙のこぼば●



おおはし いさお  
大橋 功

和歌山信愛大学